



2023年10月26日

各位

会社名 株式会社メディネット  
代表者名 代表取締役社長 久布白 兼直  
(コード番号 2370 東証グロース)  
問合せ先 取締役経営管理部長 落合 雅三  
(電話:03-6631-1201)

### (開示事項の経過)

## 台湾規制当局が新たな医療機関での $\gamma\delta$ T細胞療法の提供を承認 (Medigen Biotechnology Corp.とのライセンス契約の進捗)

当社は、台北証券取引所上場企業である Medigen Biotechnology Corporation (基亞生物科技股份有限公司、所在地:台北市、以下、「MBC」)に対し、当社のがんを対象疾患とする $\gamma\delta$ T(ガンマ・デルタT)細胞培養加工技術(以下「本技術」)のライセンス契約を締結<sup>i</sup>し、本技術の技術移転が完了<sup>ii</sup>しておりましたが、以前お知らせいたしました新光吳火獅紀念醫院<sup>iii</sup>、ならびに秀傳醫療社團法人秀傳紀念醫院<sup>iv</sup>に続き、この度、本技術を用いたがん免疫細胞治療の新たな医療機関での提供について、台湾の規制当局から承認が得られましたので、お知らせいたします。

<https://www.medigen.com.tw/zh/%e9%a6%96%e9%a0%81/>

MBC は、2018 年に施行された「特定醫療技術検査檢驗醫療儀器施行或使用管理辦法修正條文(特管辦法)」の下、 $\gamma\delta$ T(ガンマ・デルタT)細胞培養加工技術を用いたがん免疫細胞治療の台湾での普及を目指し、各種手続き等を行なっておりました。台湾においては、本技術を用いた免疫細胞治療をはじめとする再生医療の実施について、医療機関が規制当局に申請し、承認を得る必要があります。今般、台湾の規制当局である衛生福利部から、MBC の提携医療機関である秀傳醫療社團法人彰濱秀傳紀念醫院 Chang Bing Show Chwan Memorial Hospital of Show Chwan Medical Foundation (鹿港鎮)が承認を受けました。今後、MBC は台湾での本技術を用いた免疫細胞治療の普及を目指しており、当社はライセンス契約に基づき、MBCの $\gamma\delta$ T(ガンマ・デルタT)細胞の培養加工件数に応じて、ロイヤリティを収受することとなります。

なお、本件による2024年9月期業績に与える影響は軽微であります。今後、適時開示の必要性が生じた場合は、その内容を速やかに開示いたします。

以上

<sup>i</sup>2019年10月7日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1755542/00.pdf>

「台湾上場バイオ医薬品企業 Medigen Biotechnology Corp.へ当社 $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術のライセンス契約締結」

<sup>ii</sup>2020年3月31日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/1811963/00.pdf>

「(開示事項の経過)Medigen Biotechnology Corp.へ $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術の技術移転が完了」

<sup>iii</sup>2023年2月21日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/2241918/00.pdf>

「(開示事項の経過)当社 $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術を用いたがん免疫細胞治療の医療機関での提供を台湾規制当局が承認」

<sup>iv</sup>2023年9月14日リリース <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/2337606/00.pdf>

「(開示事項の経過)当社 $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術を用いたがん免疫細胞治療の新たな医療機関での提供を台湾規制当局が承認」